

ANOR ニュースレター by JORA(No.1, 2002/12/10)要旨

1. 行事

- (1) 技術委員会による 1 1 月 2 6 日幕張で開催した、中間報告会の概要説明
- (2) 2 0 0 3 年 1 0 月、秋田県で、秋田県立大学、JORA 共催予定のシンポジュームの概要説明

2 . 情報

- (1) Japan for Sustainability (www.japanfs.org)

このウェブサイトは、日本の環境関連の情報を、英語で海外に発信しており非常に有益な情報源の一つと思われ、無料のニュースレターの購読を勧めた。

このホームページをクリックし日本語をクリックすれば、日本語でも利用可能である。

- (2) 他の情報ソース

英語で利用可能の環境関連の種類のウェブサイトを紹介した。

3 . ヨーロッパ・コンポスト・ネットワーク (OCN) の設立と ORBIT と JORA の提携
ヨーロッパ最大の有機性廃棄物関連の団体である、ORBIT (有機性資源の回収と生物的処理) の会長であるピドリングマイアー教授が 1 1 月 1 5 日、中国からの帰途、JORA を訪問され下記の説明があった。

* ECN (ヨーロッパ・コンポスト・ネットワーク) 関連

- (1) ECN は、1 0 月 1 8 日に設立総会が持たれた。
- (2) ECN は ORBIT の下部機関として発足しており、設立当初より ORBIT の資産と法的基盤を活用出来る。
- (3) ORBIT はアカデミックな傾向があるが、ECN の設立メンバーは、全ヨーロッパの 1 , 0 0 0 以上の有機性廃棄物関連施設業界のエキスパート、コンポスト他バイオウエイスト関連施設の実務者が中心であり、有機性廃棄物の生物的処理製品の規格の制定と製品の品質向上を目指している。
- (4) ECN の目的は、技術の向上を通じて、持続可能なシステムを生物系廃棄物処理に取り入れることである。

* 提携関連

- (1) 各種の情報交換、ORBIT 発行の廃棄物用語集の出版、研究論文の共同発行等
- (2) オーストラリア・パースで行われる、ORBIT 総会とシンポジウムへの JORA の後援とスピーカーの派遣等

4 . バイオマス・ニッポン国家戦略に付いての概要説明

以上